

# 第201回東南アジアの自然と農業研究会

## フィリピン・ミンダナオ島の森で暮らす先住民と資源開発 ーアジア学院の紹介と卒業生からの報告ー



アジア学院は、栃木県那須塩原市にあるアジア・アフリカの農村リーダーを育成するための学校です。学生は、アジア・アフリカなど開発途上国の農村コミュニティーリーダーもしくは次世代の農村リーダー候補です。農業研修においては、身近な資源を利用する有機農業を中心とし、農村共同体の運営、食品加工、マイクロクレジット、肥料製造、炭焼き、再エネ、バイオガスなどの適正技術の実践研修があります。

当研究会では、前半に校長の荒川治氏によるアジア学院の紹介、後半にアジア学院卒業生で現職員のニコラス・タフヤン氏の卒業後の取組みについて発表します。ニコラス・タフヤン氏はフィリピン、ミンダナオ島で有機農業の普及に努めながら、先住民族コミュニティーを支援する活動を行っています。

### 話題提供

#### 1. アジア・アフリカの農村リーダーを育成する学校の取組み

荒川治氏 アジア学院校長

#### 2. ミンダナオ島での有機農業の普及と先住民族コミュニティーの支援活動

ニコラス・タフヤン氏 卒業生・アジア学院職員

【日時】 2025年6月6日（金） 17:00～18:30

【ハイブリッド開催】

現地参加 : 京都大学本部キャンパス  
総合研究 2 号館 4 階 AA447 会議室

オンライン参加 : 下記の Google Form から事前申込をお願いします  
<https://forms.gle/Bba1NxRUPJzvocqA6>